

歴代会長

稲垣 与七郎 昭和51年4月～昭和59年
 布施 俊栄 昭和59年4月～平成 5年
 和地 巖 平成 5年4月～平成 9年

町田 耕一 平成 9年4月～平成19年
 石川 直行 平成19年4月～現在に至る

私たち、昭二町会は東西に伸びる早稲田通りを南北に挟み、中野6丁目と上高田1丁目の一部をエリアとして約1,700世帯が住んでおります。早稲田通り沿いには高層マンションが立ち並び、お寺が5軒ある他地区では余り見られない特徴を持っています。日頃の防犯・防火・防災活動や各種イベント開催を通じて、まちの活性化と「安全安心まちづくり」を目指しています。

ここ10年間の取り組みを以下の通りご紹介いたします。

安らぎのまち

町内美化の観点からは、毎月1回、町内の清掃活動を行うと共に、早稲田通り沿いの40箇所の植樹帯に年間を通して花植え活動を行っています。

また、平成19年には町内にあるバス停5箇所に町内篤志家及び関東バス様のご協力により、東京都第三建設事務所の許可を得て、ベンチを設置することが出来ました。バスを待つ間に利用して頂くほか、散歩途中のお年寄りの休憩場所としても大いに利用されております。

防犯活動

犯罪者からまちを守るのは、「まちで独自に目を光らせている事を発信する事」と考え、「花植え・清掃活動」は基より、防犯標語を町内から募集して、防犯看板を作成し、町内約50箇所に設置しております。また、子供達が小学校で描いた防犯ポスターや日頃の防犯パトロール風景を町会掲示板に掲示しています。防犯パトロールは月2回実施し、年末の夜警と共に、犯罪者が近づかないまちを目指しています。

防火・防災活動

平成21年に義務化された「住宅用火災警報器の設置」に伴い、一世帯当たり、1000円の町内助成を実施させて頂きました。また、平成25年から町内に独自の「初期消火用スタンドパイプ」設置を目指し、翌年の平成26年には町会設立60周年記念事業として、町内4箇所にスタンドパイプを設置することが出来ました。

地域との連携

桃園第二小学校が避難所となる3町会、桃園第二小学校校区の5町会、昭和区民活動センター運営委員会7町会、昭和地区連絡協議会9町会を中心に、防災訓練、防犯活動、交通安全運動、祭礼等を通じて地域の連携を深めております。

今後の課題

町会員の皆様及び町会に加入されていない方々に対して、様々な町会活動を具体的に目に見える形で一層理解して頂けるよう努力していきたいと考えております。

一方で、少子高齢化に伴い、町会役員の高齢化も平行して進んでおり、行政等の要望や地域での事業実施が今までのようにスムーズに実行できるのかと一抹の不安を感じているところでもあります。

今後は一層と若い方やシニア世代の発掘に力を注ぐと共に、町会の身の丈に合った活動を中心に見据え、次世代の子ども達にしっかりと引き継げる持続可能な町会活動・地域自治を目指して参ります。



バス停のベンチと花